

一般質問 (4)、用語の解説



かえて通り(富士町3丁目)

質問 核家族化・地域コミュニティの希薄化により、一人で悩み孤立する母親が増えている。特に出産後は女性ホルモンの量が大きく変化し、情緒不安定になりがちで、公的支援の必要性が高まっている。子どもを産み育てやすい西東京市を実現するには、妊娠から出産、子育て期まで、切れ目のない支援を充実させる必要がある。次期プランへの産後ケアの位置づけを問う。

答弁 切れ目のない支援を行うことは極めて重

切れ目のない産後ケア対策を！
自転車専用レーンの早期整備を！

藤田 美智子 (公明)

質問 田無駅南口駅前広場整備について、整備に当たって、関係者への丁寧な情報提供を求める。

答弁 今後、関係権利者に説明会、アンケートを実施し、合意形成に努める。

質問 武蔵野徳洲会病院の周辺道路の安全対策、地元への情報提供を求める。

答弁 どのようなことができるか、調査研究する。

質問 柳沢など交通不便地域の解消へ、はなバスルート見直しや新たな交通手段を検討すべき。

答弁 公共交通不便地域等の解消へ方策を検討する。

質問 障害者日中活動系サ

子どもから高齢者まで
安心して暮らせるまちへ！

大林 光昭 (公明)

ービス事業所家賃助成終了に伴う支援策、サービス等利用計画、障害児支援利用計画の作成状況を問う。

答弁 今後はセルフプランも活用し、作成していく。

質問 子育てに関して適切な支援を選べるように、市内の子育て団体・サークルとの連携体制を強化すべき。

答弁 地域の子育てサークルとの協働連携を進める。

質問 放課後の子どもの安全な居場所づくり、登下校時の安全対策を求める。

答弁 放課後の居場所について多様な方策を検討する。通学路に設置する防犯カメラの東京都補助制度活用も視野に、調査研究する。

はなバス田無北側ルート
を早く！
東京街道・西原4の雨水対策を！

佐藤 公男 (公明)

フィルムコミッション設立を！

質問 当市で撮影された日本・ミャンマー共同制作映画を機会に、フィルムコミッションを設立しては。

答弁 市の魅力を発信する上で有用な手段。先進自治体を調査する。

質問 対話による美術鑑賞の充実

質問 美術館訪問を全小学校で実施すべきでは。

答弁 より多くの市民ボランティアの協力が必要となるので、充実成したい。

質問 雨水被害の多い科学館南交差点と消防団第5分団付近の対策を求める。

答弁 科学館駐車場や都営



多摩六都科学館南交差点(芝久保町5丁目)

南町地域、交通不便を解消せよ！
待機児解消に全力で取り組み！

小幡 勝己 (公明)

質問 公共施設適正配置と2庁舎の課題を問う。

答弁 基本方針を見直し各計画等と関係を検討する。

質問 待機児解消は市が取り組むべき緊急課題だ。

答弁 地域型保育事業や認可保育所の整備、幼稚園の預かり保育の充実等、子ども子育て審議会の議論を踏まえ庁内で調整する。

質問 南町の交通空白地域にはなバスを通せ。

答弁 車道幅員が狭いため難しい。方策を検討する。

質問 「図書館だより」に世界のゴジラが田無町で生まれたとあるが見解を問う。

答弁 誇りに感じている。

質問 平成27年度実施する街路灯のLED化の際に、暗い田無町の「ふれあいのこみち」の防犯対策をせよ。

答弁 現在課題や実施方法等を検討している。

質問 保谷町5丁目の溢水



泉小学校前(保谷・志木線、泉町2丁目)

障害者就労継続支援A型作業所の
誘致と、優先調達推進法の活用を

石田 ひろこ (無所属)

質問 本市には障害者就労継続支援A型作業所がなく誘致が必要だが、考えは。

答弁 就労訓練の場の拡充に向け、民間事業者の新規誘致等、民間活力の積極的な導入を進めていく。

質問 障害者優先調達推進法への取り組み状況は。

答弁 平成25年度の実績は89件、約1千122万円。フレンドリー敷地内の清掃委託等に加え、新たに小型家電の分解、障害者サポーター養成講座の準備、受付、片付け等を委託した。

質問 障害者サービス等利用計画の達成状況は。

答弁 平成26年9月現在で33.6%で、平成27年度中

にはサービス受給者全員に作成していた。セルフレプランを含めたサービス利用計画について11月末からホームページ等で順次案内を開始する予定である。

質問 若者支援については、平成27年4月から生活困窮者自立支援制度の中に子ども学習支援事業が含まれるようになるが、支援の対象者は広がるか。

答弁 生活保護の被保護者を対象にできたひきこもり・ニートの方にも相談支援を行っていく。

用語の解説



*** SOHO**
スモールオフィス・ホームオフィス(Home office)。個人事業主や中小企業がビジネスを行う自宅や小規模の事業所を指す。

*** 認知症カフェ**
軽度の認知症の人や患者の家族、認知症の不安のある人や医療関係者に気軽に利用してもらい、交流を通じて病気を予防したり、症状の悪化を防ぐことを目的としたカフェ。

*** インターロッキング舗装**
独特の幾何形状の舗装用コンクリートブロック

*** 障害者就労継続支援A型作業所**
通常の事業所に雇用されるのが困難な障害者について、就労の機会の提供とともに、活動によって知識及び能力の向上に必要な訓練を行う事業のこと。

*** 国民健康保険共同安定化事業**
市区町村の国民健康保険は一般会計から繰り入れを行っている。この現状の解消のため、保険財政運営の都道府県単位への移行を推進する事業。

をアスファルト舗装基盤上に敷設し、ブロックの種類によって耐久性等を向上させた舗装。

をアスファルト舗装基盤上に敷設し、ブロックの種類によって耐久性等を向上させた舗装。